

平成 29 年 7 月 27 日

報道機関各位

自身の特性が生きる将来性のある安定した仕事を希望

県内出身者と県外出身者で就職に関する意識に差も

文部科学省 COC+事業 就職に関する意識調査の結果から

富山大学地域連携推進機構地域連携戦略室(室長:金岡省吾教授)は、本学の学生を対象とした就職に関する意識調査を平成 29 年 4 月に実施し、就職先の地域に対する魅力、就職の際に重視すること、県内出身者と県外出身者の差について明らかにしましたので公表します。

本学では、平成 27 年度から文部科学省 COC+事業の一環として、学生の地域定着を目的とした様々な事業を実施しています。今回の調査は、富山県内の地方公共団体や企業・団体等から講師を招いて富山の未来を考える地域志向の教育科目『地域ライフプラン』を履修した人文学部および経済学部の 2 年生 168 名を対象に実施しました。回収数は 162 名(回収率:96.4%)、有効回答数は 157 名(有効回答率 93.5%、男性 89 名、女性 68 名)でした。関根道和(地域連携戦略室教授)、尾山誠(同統括コーディネーター)、定村誠(同連携推進コーディネーター)らが分析しました。

その結果、富山県内の就職先に魅力を感じる人は、全体の 51.6%でした。出身県別にみると、県内出身者の 85.7%が県内の就職先に魅力を感じていたのに対して、県外出身者は 36.1%であり、2 倍以上の開きがありました。また、県内出身者のうち 63.3%が、大都市圏の就職先にも魅力を感じており、県内出身者は必ずしも県内就職を志向している訳ではなさそうです。

そこで、就職先を決める際に重視する項目を評価したところ、県内出身者と県外出身者はともに、自身の特性が生きる将来性のある安定した仕事ができることを重視する傾向がありました。

次に、県内出身者と県外出身者で重視する割合が異なる項目を評価したところ、県外出身者は県内出身者と比較して都市部での就職を重視する傾向が認められました。また、県外出身者は県内出身者と比較して、グローバルに活躍できることや将来責任ある地位につくことができることを重視していました。県内出身者は、県外出身者より、家族の意向を重視する傾向がありました。

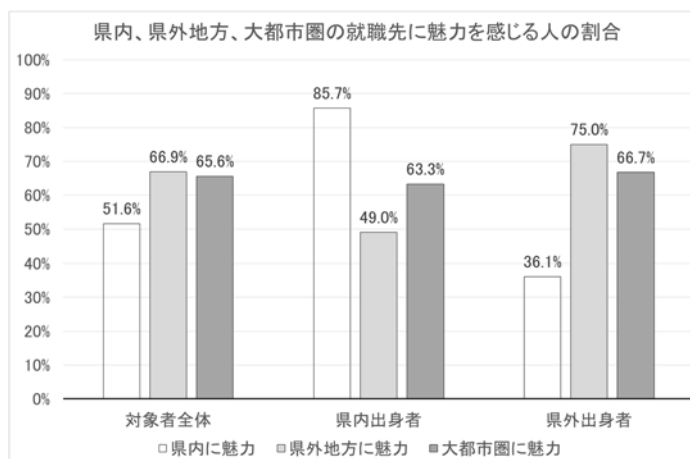
富山県の有効求人倍率は全国平均より高い水準が継続しており、平成 29 年 5 月の富山県の有効求人倍率は 1.78 倍でした(全国平均 1.49 倍)。富山県の人口減少や人口流出による人手不足が地域課題となっている中、若い世代の地域定着には、こうした若い世代の意識を考慮した取り組みが重要といえそうです。例えば、COC+事業「未来の地域リーダー塾」では、県内企業と学生の協働作業による相互理解の促進、学生の地域定着、地域の課題解決に取り組んでいます。

今回は人文学部と経済学部の学生のみが対象であるため、今後全学の学生を対象とした調査を行い、COC+事業のさらなる充実をはかってまいります。

【本件に関する問い合わせ先】
富山大学地域連携推進機構 関根 道和
930-0194 富山市杉谷 2630
TEL 076-434-7270 FAX 076-434-5022
E-mail: sekine@med.u-toyama.ac.jp

(図1) 県内出身者と県外出身者では県内就職に対する意識が大きく異なる

- 県内の就職先に魅力を感じる人は、対象者全体の51.6%でした。
- 出身別にみると、県内出身者の85.7%が県内の就職先に魅力を感じていたのに対して、県外出身者は36.1%にとどまっており、2倍以上の差がありました。
- 県内出身者のうち63.3%が大都市圏の就職先に魅力を感じていました。県内出身者は、必ずしも県内就職を志向している訳ではないといえます。



(表1) 県内出身者と県外出身者ともに自身の特性が生きる将来性のある安定した仕事

県内出身者	
1位. 将来の安定を基準に就職先を選ぶ	95.9%
2位. 自分の好きなことを基準に就職先を選ぶ	85.7%
賃金を基準に就職先を選ぶ	85.7%
4位. 得意なこと基準に就職先を選ぶ	81.6%
5位. 生活のしやすさで就職先を選ぶ	79.6%
県外出身者	
1位. 自分の好きなことを基準に就職先を選ぶ	89.8%
2位. 賃金を基準に就職先を選ぶ	88.9%
3位. 将来の安定を基準に就職先を選ぶ	87.0%
得意なこと基準に就職先を選ぶ	87.0%
5位. 生活のしやすさで就職先を選ぶ	83.3%

- 就職先を決める際に重視する項目を評価したところ、県内出身者の第1位は「将来の安定性」で95.9%、第2位は「自分の好きなことができる」と「賃金」がともに85.7%でした。
- 県外出身者の第1位は「自分の好きなことができる」が89.8%、第2位が「賃金」で88.9%、第3位が「将来の安定性」と「得意なことができる」が87.0%でした。
- 県内出身者と県外出身者はともに、自身の特性が生きる将来性のある安定した仕事を重視する傾向があると いえます。

(表2) 県外出身者は都市部で責任ある地位につきグローバルに活躍できるかを重視

- 各項目について、県外出身者が重視する割合から県内出身者が重視する割合を引き算して、順位付けしました。
- 県外出身者は就職先の地域について、都市部での就職を重視する割合が高い傾向が認められました。
- 県外出身者は、「グローバルに活躍できる」、「将来責任ある地位につくことができる」ことを重視していました。
- 県内出身者は県外出身者より「家族の意向」を重視する傾向がありました(集計表)。

県内出身者を基準とした場合の 県外出身者が重視している項目	ポイント差
1位 関西圏・中京圏で 就職先を選ぶ	23.3%
2位 地方の中核都市で 就職先を選ぶ	19.6%
3位 首都圏で就職先を選ぶ	18.1%
4位 グローバルに活躍できる 就職先を選ぶ	15.1%
5位 将来責任のある地位につく ことができる就職先を選ぶ	14.0%

(集計表)就職に関する意識調査の各項目と重視する人の割合

順位	質問項目	重視する人の割合(%)			県外ー県内 ポイント差
		対象者全体	県内出身者	県外出身者	
1	将来の安定を基準に就職先を選ぶ	89.8%	95.9%	87.0%	-8.9%
2	自分の好きなことを基準に就職先を選ぶ	88.5%	85.7%	89.8%	4.1%
3	賃金を基準に就職先を選ぶ	87.9%	85.7%	88.9%	3.2%
4	得意なこと基準に就職先を選ぶ	85.4%	81.6%	87.0%	5.4%
5	生活のしやすさで就職先を選ぶ	82.2%	79.6%	83.3%	3.7%
6	福利厚生を基準に就職先を選ぶ	74.5%	73.5%	75.0%	1.5%
	危険のない就職先を選ぶ	74.5%	69.4%	76.9%	7.5%
8	企業規模・ブランド力を基準に就職先を選ぶ	66.9%	65.3%	67.6%	2.3%
9	プライベートを充実させることを基準に就職先を選ぶ	63.7%	59.2%	65.7%	6.6%
10	先輩社会人の意見を尊重して就職先を選ぶ	59.9%	61.2%	59.3%	-2.0%
11	社会に対する貢献を基準に就職先を選ぶ	58.0%	61.2%	56.5%	-4.7%
12	研修制度など成長の機会が多い就職先を選ぶ	57.3%	53.1%	59.3%	6.2%
13	地方の中核都市で就職先を選ぶ	52.2%	38.8%	58.3%	19.6%
	転勤がない就職先を選ぶ	52.2%	49.0%	53.7%	4.7%
	就活サイトの情報を元に就職先を選ぶ	52.2%	42.9%	56.5%	13.6%
16	家族の意向を尊重して就職先を選ぶ	51.0%	63.3%	45.4%	-17.9%
17	将来責任のある地位につくことができる就職先を選ぶ	48.4%	38.8%	52.8%	14.0%
18	実家の近くで就職先を選ぶ	46.5%	38.8%	50.0%	11.2%
19	地域創生の仕事ができる就職先を選ぶ	45.2%	36.7%	49.1%	12.3%
	様々な仕事の種類が経験できる就職先を選ぶ	45.2%	40.8%	47.2%	6.4%
	通勤時間の短さで就職先を選ぶ	45.2%	40.8%	47.2%	6.4%
	企業のWebページの情報を元に就職先を選ぶ	45.2%	36.7%	49.1%	12.3%
23	先生の意向を尊重して就職先を選ぶ	39.5%	40.8%	38.9%	-1.9%
24	遊び場・エンターテインメントの多さを基準に就職先を選ぶ	38.2%	32.7%	40.7%	8.1%
25	グローバルに活躍できる就職先を選ぶ	36.9%	26.5%	41.7%	15.1%
26	選考で落ちなさそうな就職先を選ぶ	36.3%	28.6%	39.8%	11.2%
27	学校先輩の意見を尊重して就職先を選ぶ	34.4%	34.7%	34.3%	-0.4%
28	就職先の多さで就職先を選ぶ	29.9%	20.4%	34.3%	13.9%
29	インターシップ先を就職先に選ぶ	29.3%	28.6%	29.6%	1.1%
30	首都圏で就職先を選ぶ	26.8%	14.3%	32.4%	18.1%
	町村部で就職先を選ぶ	26.8%	18.4%	30.6%	12.2%
	最先端の仕事ができる就職先を選ぶ	26.8%	22.4%	28.7%	6.3%
33	関西圏・中京圏で就職先を選ぶ	24.2%	8.2%	31.5%	23.3%
34	就活に使える時間が限られていて就職期間が限定的になる	22.9%	18.4%	25.0%	6.6%
35	就活に使える資金が限られていて就職先が限定的になる	21.0%	22.4%	20.4%	-2.1%
36	自然の多さを基準に就職先を選ぶ	19.1%	14.3%	21.3%	7.0%
37	選択基準がなくなるとなく就職先を選ぶ	17.8%	10.2%	21.3%	11.1%
38	友達が近くにいる就職先を選ぶ	14.6%	10.2%	16.7%	6.5%
39	先輩が入社している就職先を選ぶ	14.0%	14.3%	13.9%	-0.4%
40	田舎暮らしを味わえる地域で就職先を選ぶ	13.4%	10.2%	14.8%	4.6%
41	CMの企業イメージで就職先を選ぶ	12.1%	10.2%	13.0%	2.8%
42	友達の意見を尊重して就職先を選ぶ	10.8%	10.2%	11.1%	0.9%
43	アルバイト先を就職先に選ぶ	3.2%	6.1%	1.9%	-4.3%
44	企業の説明会で断り切れなくて就職先に選ぶ	2.5%	2.0%	2.8%	0.7%

質問票では、上記の事項をどの程度重視するか質問し、「重視していない」から「重視する」まで6段階で評価した。分析に際しては「重視していない」と「重視する」に2値化して分析した。

学籍番号							
0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9	9

氏名

記入欄ははっきりと書き、丸数字は塗りつぶしてください

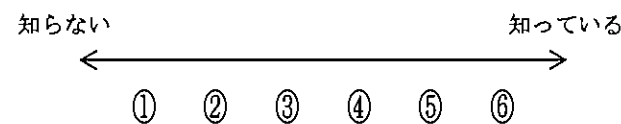
富山大学では、平成27年度から文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」を実施しており、その一環としてアンケート調査を実施しています。

現在の自分自身について、以下の設問に答えてください（該当する0を塗りつぶしてください）。設問の中で「その他」を選択した場合は、（ ）に具体的な内容を書いてください。

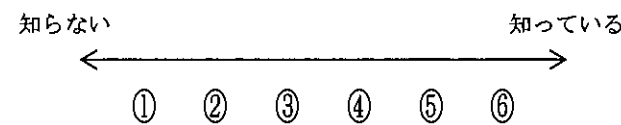
1. 出身高校の所在地

- 北海道 茨城県 新潟県 静岡県 奈良県 徳島県 熊本県
- 青森県 栃木県 富山県 愛知県 和歌山県 香川県 大分県
- 岩手県 群馬県 石川県 三重県 鳥取県 愛媛県 宮崎県
- 宮城県 埼玉県 福井県 滋賀県 島根県 高知県 鹿児島県
- 秋田県 千葉県 山梨県 京都府 岡山県 福岡県 沖縄県
- 山形県 東京都 長野県 大阪府 広島県 佐賀県 外国
- 福島県 神奈川県 岐阜県 兵庫県 山口県 長崎県

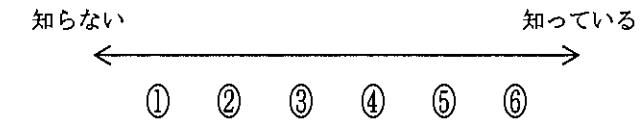
2. 富山の地域活動について、どの程度知っていますか。



3. 富山の自然について、どの程度知っていますか。



4. 富山大学では、COC+という事業を実施しています。地方創生の一環として若者の地域定着を図るため卒業生の富山県内での定着を促しています。この事業を知っていますか。



5. 大学（学部）を卒業したら、就職したいですか、進学したいですか。

- 就職したい ①
- 進学したい ②
- まだ決めていない ③
- その他 ④（具体的に ）

6. 将来の就職を考えた時、富山県内、富山県以外の地方・大都市圏の就職先の魅力はどれくらいですか。



- 1. 富山県内の就職先の魅力 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥
- 2. 富山県外の地方の就職先の魅力 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥
- 3. 大都市圏の就職先の魅力 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥

7. この授業を受講しようとした理由は何かですか。

授業の内容に興味があるから（授業名やシラバスから）	①
新入生オリエンテーションで耳にして興味を持ったから	②
「未来の地域リーダー」の称号を取得するため・地域志向科目だから	③
職業に就いてから役に立ちそうだったから	④
就職活動に有利だから	⑤
友人が受講するから	⑥
単位が取りやすそうだったから	⑦
抽選に漏れたなど不本意な理由で	⑧
その他 （具体的に ）	⑨

（裏面に続く）

8. 就職する際に、以下の事柄をそれぞれどの程度重視しますか。

重視していない ←————→ 重視する

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| 1. 家族の意向を尊重して就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 2. 友達の意見を尊重して就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 3. 学校先輩の意見を尊重して就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 4. 先輩社会人の意見を尊重して就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 5. 先生の意向を尊重して就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 6. 自分の好きなことを基準に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 7. 得意なこと基準に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 8. 福利厚生を基準に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 9. 賃金を基準に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 10. 企業規模・ブランド力を基準に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 11. 将来の安定を基準に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 12. 社会に対する貢献を基準に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 13. プライベートを充実させることを基準に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 14. 遊び場・エンターテインメントの多さを基準に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 15. 自然の多さを基準に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 16. 首都圏で就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 17. 関西圏・中京圏で就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 18. 地方の中核都市で就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 19. 町村部で就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 20. 田舎暮らしを味わえる地域で就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 21. 将来責任のある地位につくことができる就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 22. グローバルに活躍できる就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 23. 最先端の仕事ができる就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 24. 地域創生の仕事ができる就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| 25. 研修制度など成長の機会が多い就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 26. 先輩が入社している就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 27. 危険のない就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 28. 選考で落ちなさそうな就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 29. 転勤がない就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 30. 様々な仕事の種類が経験できる就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 31. 就活に使える資金が限られていて就職先が限定的になる | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 32. 就活に使える時間が限られていて就職期間が限定的になる | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 33. 選択基準がなくなんとなく就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 34. 企業の説明会で断り切れなくて就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 35. アルバイト先を就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 36. インターシップ先を就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 37. CMの企業イメージで就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 38. 通勤時間の短さで就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 39. 実家の近くで就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 40. 友達が近くにいる就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 41. 就職先の多さで就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 42. 生活のしやすさで就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 43. 企業のWebページの情報を元に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |
| 44. 就活サイトの情報を元に就職先を選ぶ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ |

9. この授業について、わからないことがあったら書いてください。

※ このアンケートで記入した個人情報は、COC+事業の推進に関わる目的のみに使用し、その際も個人が特定できる形では使用しません。また、記入内容は、成績には影響しません。

(富山大学 地域連携推進機構 地域連携戦略室)

授業科目名(英文名) /Course Title	地域ライフプラン		
担当教員(所属)/Instructor	金岡 省吾(地域連携推進機構), 定村 誠(地域連携推進機構), 尾山 真(地域連携推進機構)		
授業科目区分/Category	教養教育科目 教養科目		
COC+科目/COC+Course ※平成28年度入学者から適用	地域志向科目	授業種別/Type of class	講義科目
開講学期曜限/Period	2017年度/Academic Year 前期・水曜2限	対象所属/Eligible Faculty	人文学部、経済学部
時間割コード/Registration Code	105308	対象学年/Eligible grade	1、2、3、4年 単位数/Credits 2単位
連絡先(研究室、電話番号、電子メールなど)/Contact			
オフィスアワー(自由質問時間)/Office hours	定村 誠(前期は、月曜午後、水曜2限、金曜5限以外の時間帯は、地域連携戦略室に在る可能性が高い。外出している場合もあるので事前にメールで確認してください。)		
リアルタイム・アドバイス/Real-time advice 更新日			
授業のねらいとカリキュラム上の位置付け(一般学習目標)/Course Objective			
<p>「地域ライフプラン」は、未来の地域リーダー育成のための地域志向科目です。富山県内の地方公共団体や企業などと連携し、地域の人々のさまざまな視点から地域に住むことについて話を聞き意見交換することを通して、地域への意識・愛情・愛着を醸成し、地域におけるライフプランを想定・作成することを目的としています。</p> <p>また、地域の魅力や課題、地域で暮らすことの意味や意義、地域で暮らす際に求められる人材としての意欲や見識などについて考えることを通して、地域コミュニティー・マインドを涵養することも目的としています。</p>			
達成目標/Course Goals			
<p>人口減少、少子高齢化など、日本では地域の環境が急激に変化しています。そのような状況の中で、地方公共団体や企業・団体、NPO等がさまざまな取組を展開しています。</p> <p>地域で住むということについて、さまざまな視点から情報を提供し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山の魅力や課題を再発見する。 ・課題に対する地方公共団体や企業・団体等の取組みを知る。 ・地域におけるライフプランを想定・作成する。 <p>ことがこの授業の達成目標です。</p>			
授業計画(授業の形式、スケジュール等)/Class schedule			
<p>富山県内の地方公共団体や企業・団体等からゲストスピーカーを招き、富山で生きることをさまざまな視点から紹介していただき、さらにゲストスピーカーとのディスカッションを通して理解を深めます。</p> <p>各回の講演等(40分程度)の後、ワークショップを行って他の受講者と考えを共有することで、更に地域の魅力や課題の理解を深めます。</p> <p>また、全体を通して自らのライフプランを想定、作成します。</p>			
<p>4/12 第1回 ガイダンス(授業の進め方、COC+事業の説明) 地域連携戦略室 定村 誠 COC+連携推進コーディネーター</p> <p>4/19 第2回 ライフプラン分析 地域連携戦略室 尾山 真 COC+統括コーディネーター</p> <p>4/26 第3回 「地域で生きること」 地域連携戦略室長 金岡 省吾 教授</p> <p>5/10 第4回 ライフプランのヒント「子育て」(舟橋村 生活環境課課長 吉田 昭博 様, 総務課主事 中井 明日香 様)</p> <p>5/17 第5回 ライフプランのヒント「老後」(南砺市 地域包括ケア課課長 加藤 仁 様)</p> <p>5/24 第6回 富山(高岡市)で暮らす(NPO法人金屋町元気プロジェクト理事長 加藤 昌宏 様)</p> <p>5/31 第7回 富山(砺波市)で暮らす(砺波市 地域おこし協力隊 野口 国彦 様)</p> <p>6/7 第8回 富山(魚津市)で暮らす(魚津市 企画政策課主事 長谷川 奈央 様)</p> <p>6/14 第9回 富山で働く(富山県機電工業会:YKK株式会社 堤 直紀 様, コーセル株式会社 柴田 誠士 様, 株式会社不二越 寺田 貴雄 様)</p> <p>6/21 第10回 富山(小矢部市)で働く(小矢部市 企画政策課主査 大沼 昌代 様, 企画政策課主事 土永 達也 様, 地域おこし協力隊 武井 靖 様)</p> <p>6/28 第11回 富山(黒部市)で働く(YKK株式会社 黒部管理人事グループ長 日比野 昭則 様)</p> <p>7/5 第12回 富山の未来を語る(立山町長 舟橋 貴之 様)</p> <p>7/12 第13回 富山の未来を語る(大高建設株式会社 代表取締役社長 大橋 聡司 様)</p> <p>7/19 第14回 富山の未来を語る(富山商工会議所 会頭 高木 繁雄 様)</p> <p>7/26 第15回 まとめ「私のライフプラン」</p>			
講義内容などはゲストスピーカーの都合等により変更する場合があります。変更がある場合は、授業及びシラバス上で通知します。			
授業時間外学修(事前・事後学修)/Independent Study Outside of Class			
<p>各回の講義に向けて、ゲストスピーカーやテーマをシラバス等で確認し、事前にインターネットで情報検索等により事前学修してください。各回の講義に関するキーワードも事前に提示します。</p> <p>講義やワークショップで扱った内容について、情報検索等による事後学修をおこない、理解を深めてください。</p>			
キーワード/Keywords			
富山 地域 ライフプラン 結婚 子育て 老後 住む 働く 未来			
履修上の注意/Notices			
<p>ゲストスピーカーをお招きする回では、小グループでのワークショップを行います。しっかりと話を聞き、自分の考えをまとめてください。ワークショップでは積極的に話し合いに参加することが求められます。</p> <p>また、グループでの話し合いの結果を発表する時間も設けます。</p>			
教科書・参考書等/Textbooks			
特に指定しない。			
成績評価の方法/Evaluation			
<p>各回のコメントシート: 60%</p> <p>授業に対する姿勢(発表やコメントシートの記述内容など): 20%</p> <p>最終レポート: 20%</p>			
関連科目/Related course			
リンク先 URL/URL of syllabus or other information			
備考/Notes			
後期の「地域ライフプラン」は、学外へのライブ配信を予定しています。そのため、前期の「地域ライフプラン」では、何回かに渡って学外ライブ配信のテストを行います。			